

わが職場

当社は、鉄を扱うことを生業とし昭和二年（1927年）創業。当時は鍛冶屋さん・なんでも屋さんのようなスタートでした。しかし昭和二十九年（1954年）に法人化する、そのころには、当時新素材であったステンレスやチタンをアークの溶接棒で溶接するというようなことに目を向けるような企業に成長して

いました。この世に欠かれない「鉄」に魅了され、虜となり歩み続けて六十年。今日では、経験と積み重ねた技術を活かし、クレーンのジブ（先端部）やフレーム、旋回台といった基幹部品の製造をさせていただいております。もちろん現場では5S活動をはじめ安全にも格段の注意と配慮を致して

おります。

社内組織では役員会、部課長会議に続く位置づけで安全衛生委員会を設置し、毎月月末の出社日に各班の委員が参集し活動をしております。

過去にはお取引いただいている会社様の安全衛生担当の方からご指導をいただいたり、また近年では「香財丸活動」と銘打ち、5S活動の延長上に安全衛生面での予防・工場設備面での改善に取り組んでおります。

毎週末には安全衛生委員以外の構成メンバーによる週末パトロール。月初に行われる朝礼においては「週末パトロールの報告」も発表形式で実施しております。

また、安全衛生委員による水曜15時からのパトロールもあり、こうした活動の集積が当社の安全衛生に対する意識に反

映されています。

資格の取得などでカバーできるもの、日々の積み重ねによって得られるもの、すべてを取り込み自社の強みにしていけると更なる飛躍が期待できると信じております。

3年前には、ISO9001の取得を致しました。以前にも増してマネジメントシステムの向上に努めております。

会社経営の根幹となるものの中に、「安全」は不可欠なものです。

この「安全」を意識することにより、社員全員が明るく健康に働き、「安全」に対する意識を更に高め、社業の発展、また社会に対し良きはたらきかけができればと考えております。

株式会社 香西鉄工所

経営企画室室長

坂部 幸太